

令和4年度学校評価保護者アンケート結果について(お知らせ)

梅花の候、貴方様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校教育のためご支援・ご協力いただき深く感謝申し上げます。

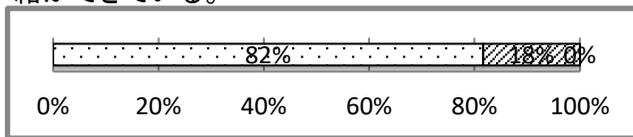
さて、学校評価における保護者アンケートのご協力ありがとうございました。回収率は89.1%となりました。集計ができましたので、その結果をお知らせいたします。学校といたしましては、本結果を参考に、今後の教育活動をより良いものにしていけるよう取り組んでまいります。

なお、生徒や教職員のアンケート等を含めた学校評価の結果は、後日ホームページ上でお知らせいたします。

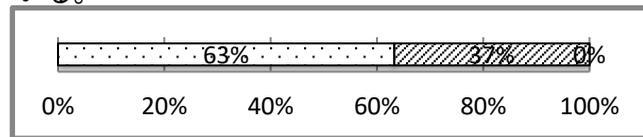
学校評価保護者アンケート結果(回収率89.1%)

Aよく思う  Bある程度思う  Cあまり思わない  D思わない 

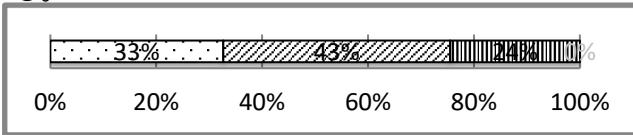
1 自然災害時等において、メール等で適切な連絡ができています。



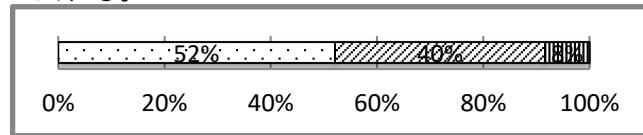
2 子どもは基本的な感染症対策をきちんと行っている。



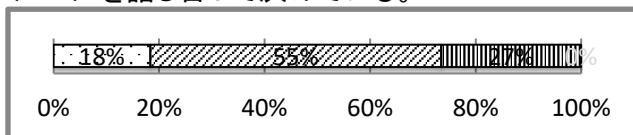
3 子どもは家庭で友達や先生の話をよくしている。



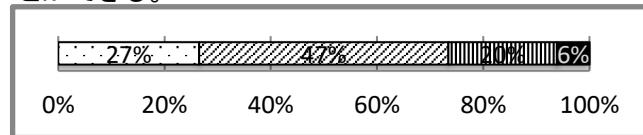
4 学校は子どものことについて適切に相談に応じてくれる。



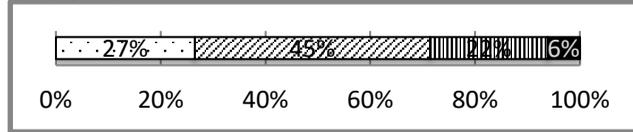
5 子どもが家庭でインターネットを利用するときのルールを話し合って決めている。



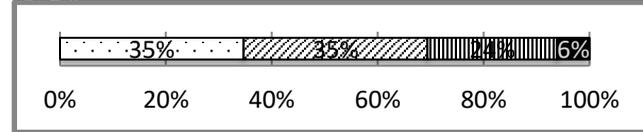
6 子どもは自分の考えをわかりやすく説明することができる。



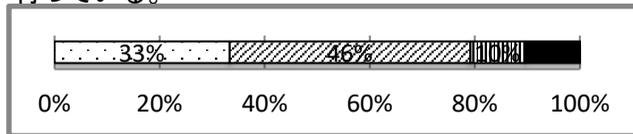
7 学習用タブレットを持ち帰ったときには有効に使用している。



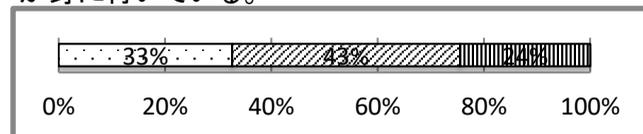
8 子どもは以前より学習への意欲が高まったと感じる。



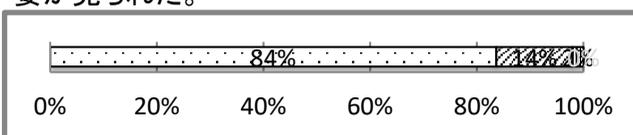
9 子どもは何も言わなくても自分から家庭学習を行っている。



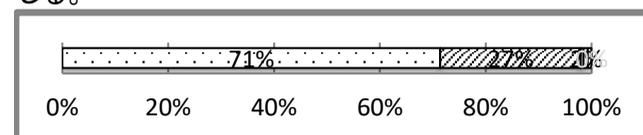
10 子どもは早寝早起き、朝ご飯などの生活習慣が身に付いている。



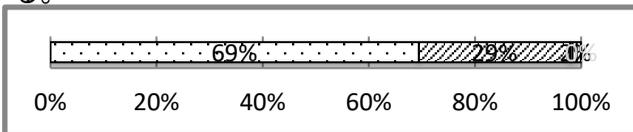
11 神中祭等の行事では子どもの生き生きとした姿が見られた。



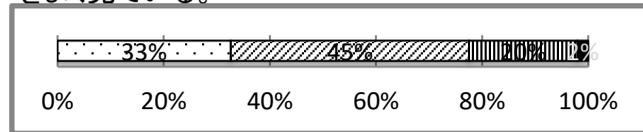
12 子どもは優しい人間として育てられていると感じる。



13 子どもは友達と良い人間関係を築き上げている。



14 学校だよりや保健だより等や学校ホームページをよく見ている。



※裏面に続きます。

【集計結果からの考察】

○アンケートの結果から「よく思う」と「ある程度思う」を含めた肯定的な回答が、90%を超えている質問項目は、質問〔1, 2, 4, 11, 12, 13〕とたくさんありました。このことから次のように考えられます。

- ①学校と家庭の連携がとれており、相談体制も整えられていること
- ②子どもたちの感染症対策もしっかり行っていること
- ③神中祭などの学校行事で子どもたちが生き生きと活動していること
- ④友達と良い人間関係を築いており、個々にやさしい心が育ってきていること

○一方で、残りの質問項目については、肯定的な回答が80%に満たない状況が見られます。このことから、次のように考えられます。

- ①思春期の子どもたちは自分や学校でのことを語りたがらない場合もあるようです。保護者の皆様には参観日や学校行事等の機会に学校での子どもたちの様子をぜひご覧いただけたらと思います。
- ②本校でもスマホ等の所持率が高くなってきており、スマホを介しての問題点も浮き彫りになりつつあります。インターネット利用について、家庭での話し合いは今後ますます重要になってくると思われます。学校でも毎年「スマホ安全教室」等の取組を行っていますが、今後ご家庭でのインターネット使用のルールづくりや内容の見直しのご検討をお願いします。
- ③一昨年より学校の教育課程では、主体的・対話的な深い学びをめざして取り組んでいます。子どもたちが自主的に学習に取り組もうとする姿勢や自分の意見を表現していける力を養うことは、子どもたちが将来を切り拓く重要な力になります。今後、ご家庭でもお子さんとの対話を重視していただき、学校の課題だけでなく子ども自身が考えた学習を行えるようご指導をお願いします。
- ④生活習慣に課題のあるお子さんがいるようです。生活習慣は子どもたちの頑張りの原動力になる部分ですので、課題のある場合には改善にご協力をお願いします。
- ⑤学校だより等の配布物は、学校ホームページにも掲載されていますので、お子さんから渡されたかどうかあやふやな場合はホームページで確認し、ご活用ください。現在ホームページはリニューアル中です。3月には整備し終わると思います。

【次のようなご意見をいただいています。ご意見の内容は要約しています。】

○毎日元気で学校に行っているの、それが一番良いことと思っています。

○返事が不要なプリントを見せてくれないことが多いので、学校だより等も親に見せるよう伝えておきます。

【回答：ありがとうございます。学校でも渡すように各学級で指導しておりますが、声かけ等のご協力よろしくをお願いします。また、配布物等の中でホームページに掲載できるものは、掲載していきますのでご活用していただけたらと思います。】

○タブレットを持ち帰ってゲームをしている時間があります。ゲーム機能に制限がかけられると助かります。

【回答：今後検討して参りますが、最近ネット上でできるものが多いのでインターネット接続の状況を切らないと難しいのではないかと考えられます。一方で学習課題にはインターネット接続が必要となります。学習用タブレット持ち帰りの際に町教育委員会から配付されている文書にも記載されていましたが、学習用タブレットは本来学習に使うツールとして整備されています。学校でも折に触れて指導していきますが、ご家庭での指導についてもご協力ください。また、子ども自身の将来のスマホ利用に向けて、自分の判断で適切に使用できる力を付けていくことは非常に重要だと言われています。ネット依存やゲーム障害といった状況に将来陥らないためにも、強制ではなく自らの判断で適切に利用できるようにすることも大切だと考えています。】

○タブレット課題は、慣れの問題もあると思いますが、紙ベースのものと比較すると時間がかかり効率が悪いと子どもの不満を聞きます。

【回答：紙ベースには紙ベースの良さがあり、タブレットにはタブレットの良さがあると考えています。今後も併用していきたいと考えています。自分がやった課題の全てを集約して、学習上の弱点を明らかにすることなどがタブレットでは容易にでき大きな利点もあります。学校にタブレットが整備されて2年目になりますが、今後授業での活用率も高めていき生徒がスムーズに操作できるよう学校でも努力して参ります。また、タブレットやパソコンの操作が難なく行えることは、これからの時代を生きる子どもたちにはとても重要なスキルになってくるとも考えています。】

○子どもたちの気持ちを理解し、相談しやすい環境をつくってほしいと思います。

【回答：教育相談担当の養護教諭や特別支援教育コーディネーターによる学校の相談体制づくりやスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門職の配置も行われています。学級担任等を中心にした子どもたちの心情の変化への気づきについても大切に考えていますが、全ての子どもたちの気持ちを察せられているかという難しい現状があります。そこで道徳や学活、総合等の授業では、主体的に自分の考えを言える子どもの育成を図っています。また合同学習ではコミュニケーションに関するトレーニングも行っています。困ったことがあれば、解決に向けて行動できる子どもの育成を図りたいと考えています。また、子どもを中心にした学校と保護者の連携についても今後ますます重視していきたいと考えています。